

とちぎマイスター「機械加工（数値制御フライス盤作業）」の技能の例

精密部品の量産加工

さとり ひろし
佐鳥 浩史

栃木市 在住

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社 栃木事業所 圧縮機製造部 圧縮機製作課
(TEL 0282-43-1110)



量産加工でのノウハウの蓄積

(現在の仕事)

冷凍サイクル用冷媒圧縮機の圧縮機構部品の機械加工工程で、NC工作機械を使用し、加工手順、使用刃具の検討を行い、精密かつ複雑な形状の部品加工を実施しています。

(得意な分野)

汎用フライス盤での加工の経験から、刃具の寿命や加工精度のノウハウを NC 加工機のプログラム作成及び、刃具選択に取り込み加工を行うこと。更に旋盤、研削加工も行い、各種加工機を組み合わせた自動量産ラインの様々な不具合の対応すること。

変化しているものづくり

汎用機械での加工は製品を作る過程で基本諸元を習得でき、やがて多能工としての人材育成に繋がります。しかし物を作る手段は様々な変化してきており、自動化は言うまでも無く私の職場にも必須であり、機械加工経験の浅い方も働いています。

作業指導をして行く上で私自身、安全と品質向上など正しい知識を身につけることに責務を感じ、職業生涯を通じ自己啓発で特級技能士の資格を得て幅広い知識で作業の進行や後継者の育成に務めております。今後も技能伝承のために、まずは汎用機械に手を触れてもらい、ものづくりを担う次世代を育てて行きたいと思えます。

